

21世紀 COE 公募研究のお知らせ (平成 14 年度)

お茶の水女子大学 21世紀 COE
公募研究選定委員会

お茶の水女子大学大学院人間文化研究科人間発達科学専攻は、平成 14年度 21世紀 COE プログラム (いわゆるトップ 30)において、研究拠点に採択されました (内田伸子拠点リーダー、人文科学領域)

この拠点形成事業の一環として、若手研究者の自発的研究活動を支援するために、「公募研究制度」を作ります。下記の要領で、研究計画を公募しますので、積極的に申請してください。

{ 趣旨 }

拠点プログラム「誕生から死までの人間発達科学」の遂行に必要な、すぐれた研究計画を有する若手研究者を支援する。そのために、研究費を補助する。(拠点プログラムについては別紙を参照)

{ 申請資格 }

本学大学院人間文化研究科博士後期課程に在学する者または修了した者 (単位取得退学者を含む)で、次の各号をすべて満たす者。

1. 研究拠点を形成するために必要かつ優秀な者であること
2. 拠点形成事業の遂行に必要な独自の研究活動計画を有し、かつ、その研究活動が可能な能力を有すること
3. 日本学術振興会の特別研究員に採用されていないこと。またその他類似の経費の助成を受けていないこと。

{ 採択 }

研究計画調書に基づき、選定委員会が審査の上学長に推薦し、学長が採択する。

{ 研究費の額、採択数など }

1. 公募研究の申請件数は 1人につき 1件とする。
2. 採択人数は、20人程度 (平成 14年度) を上限とする。
3. 研究費補助金の上限は、1件単年度 50 万円 (平成 14年度) とする。研究経費申請総額は、50 万円を上回ることはできない。また審査の結果、申請総額の全額が補助されるとは限らない。
4. 単年度ごとに公募し採択する。本年度採択された者が、来年度以降再度申請することは可能である。

{ 研究活動結果報告 }

1. 公募研究に採択された者は、本事業に必要な研究活動を行い、研究活動結果報告書を学長に提出する。提出期限は、別途通知する。
2. 21世紀 COE 事業の一環として、採択された公募研究の成果を論文集として発行する予定である。

{ 申請期限等 }

申請期限：平成 14 年 11 月 25 日 午後 4 時 遅延はいっさい認めない。

提出場所：21世紀 COE 事務局 (文教育 1号館 1階 多目的室) 持参のこと

提出書類：「21世紀 COE 公募研究 研究計画調書 (平成 14 年度)」(A4版全 3頁)

計画調書フォームは、希望者に送信するので、21世紀 COE 事務局メールアドレス (koubo-coe@li.ocha.ac.jp) に、その旨記載したメールを送信のこと。なお計画調書は指定枚数を超過して記述することは認めない。

採択 非採択の結果は、申請者あて追って通知する。

{ 注記 }

補助金の使用方法については、審査結果通知後、採択課題の申請者に対して説明を行うので、その指示に従うこと。本学会計課所定の手続きによって使用することになる。この手続きに従わない補助金の使用はできないので、注意のこと。

21世紀 COE 公募研究 研究計画調書 (平成 14 年度)

氏名	印	所属	人間文化研究科	専攻
博士後期課程入 (進) 学年度		年度	主たる指導教官	
現住所				
電話番号 (必ず連絡がとれること)				
電子メールアドレス (常時使用のものに限る)				
(1) 研究計画				
研究課題 (課題と方法を、端的に示すこと)				
研究の目的と必要性 (本年度内に、何をどこまで明らかにしようとするか、今回申請する研究課題が、学位論文などより大きな課題の中の一部であるときは、その全体像と本年度の研究の位置、この研究の学術的な特色や独創的な点、意義、国内外の関連する研究の中での当該研究の位置)				

従来の研究経過 研究成果又は準備状況 (これまでの研究業績と関わらせながら、研究の準備状況を記入)

研究計画 方法 (本年度中に、何をどこまで行うのか、主要な研究経費との関連、学位論文作成までの研究計画などを記入)

研究業績 (主要な業績 5点以内を、新しい業績から、箇条書きにして列挙)

(2) 研究経費

総額、費目別使用内訳(設備備品費、消耗品費、国内旅費、謝金、その他)を、千円単位で記入。申請総額は、50万円を上回ることはいけません。

平成14年度 申請総額 千円

(内訳)

設備備品費	千円	(具体的に)
消耗品費	千円	()
国内旅費	千円	()
謝金	千円	()
その他	千円	()

(3) 指導教官あるいはそれに代わる教官の推薦

研究拠点を形成するために必要かつ優秀な者であること、拠点形成事業の遂行に必要な独自の研究活動計画を有し、かつ、その研究活動が可能な能力を有することについて、記入してください。

推薦者 氏名

印

(別紙)

21世紀 COE 拠点形成プログラムの概要

{ プログラムの概要 }

本プログラムは、「誕生から死までの人間発達科学 生涯発達追跡研究センターの構築」というテーマのもとに、人間発達科学領域における国際的な研究拠点としての質を高め、かつ高度な研究の遂行を通じて、卓越した研究者を養成する教育拠点の形成を目指すものである。

{ 研究拠点形成実施計画 }

本研究では、人間発達の時間的・空間的多様性を捉えるために、以下の4つのプロジェクトを遂行する。プロジェクト1, 2は心の発達の基礎と臨床的支援を、プロジェクト3, 4は、発達の時間・空間的位相を扱う。4つのプロジェクトは、相互に連携を図り、協力体制の下で遂行される。

プロジェクト1 基礎的心理発達過程の解明と教育的支援
プロジェクト2 家庭・学校・地域における発達危機の診断と臨床的支援
プロジェクト3 子どもから成人へのトランジション(移行)に及ぼす社会・文化的要因の探求
プロジェクト4 中高年期の危機的移行と社会的支援に関する長期的研究

これらの4つの研究プロジェクトの遂行と、拠点教育プログラムを組み合わせ、**「人間発達科学」**の研究拠点を形成する。

{ 問い合わせ先 }

お茶の水女子大学 21世紀 COE 事務局

メールアドレス (koubo-coe@li.ocha.ac.jp)